

東通小6年 西山 維信さん（早掛平）村長を表敬訪問



畑中村長に、ジャベリックボールを披露する西山さん



西山さんと畑中村長

7月2日、東通小学校6年生の西山 維信さん（早掛平）が、畑中村長を表敬訪問しました。

西山さんは、むつ市の陸上クラブと野球チームに所属し、陸上競技と野球の二刀流で活躍しています。このたび、両競技で優秀な成績を収め、全国大会への出場を決めたことを畑中村長に報告しました。

陸上競技では、6月に開催された「日清カップ第42回青森県小学生陸上競技交流会」の男子コンバインドB（走り幅跳び・ジャベリックボール投）に出場し、大会新記録を樹立して見事優勝しました。11月に東京都で開催される全国大会への出場を決めました。

また、野球では「青森県ジュニア学童野球選手権2025」に、投手として出場し、チームの優勝に大きく貢献しました。7月に開催された全国大会への出場を決めました。

西山さんの今後ますますの活躍を応援しています！

東通小学校3年生 尻屋埼灯台を見学



尻屋埼灯台を見学

東通小学校では、地域の産業や文化を学ぶ体験を通して、自分の将来や生き方を考える『東通科』の授業を行っています。

7月7日、3年生が、今年で点灯150周年を迎える尻屋埼灯台を見学しました。講師の氣仙 修氏や、灯台を管理する八戸海上保安部の職員の方々から、灯台の歴史や役割について学びました。こどもたちは、灯台の頂上から広がる景色を観察し「やっほ～！すごく高～い！」「お～い！北海道が見えるよ～！」等の感想が飛び交いました。

灯台のレンズの役割や、光が船の安全を守る仕組みについて間近で見学し、地域のシンボルである尻屋埼灯台の歴史的価値を身近に感じる貴重な学びの機会となりました。